

# FLOOR GUARD U

水性硬質ウレタン床材  
フロアガードU



食品工場



厨房



一般工場



倉庫

ATOM X



# 水性硬質ウレタン床材 「フロアガードU」は…

食品工場や厨房の床面は、熱水・油分に浸食され、また、一般工場や倉庫は、フォークリフトの往来により過酷な状態にさらされています。  
水性硬質ウレタン床材「フロアガードU」は、ポリウレタン樹脂とセメントの複合的な反応により強靱な床面を形成します。  
この「フロアガードU」は、低臭・耐熱・耐久・耐汚染・速乾・耐薬品の各性能をはじめ、豊富なカラーバリエーションで、より良い環境をご提供いたします。

## 過酷な状況の床面を保護 フロアガードUシリーズ

製品 (工法)	場所から探す							お困りごとから探す								
	食品の調理取り扱いエリア	側溝・排水升	製品・原料保管エリア	冷凍・冷蔵室	荷捌き・出荷場	機械・整備エリア	重量物走行エリア	事務所・歩行通路	熱水・油で傷んでいる	滑って危ない※1	凹凸があつて危険	車両通行で摩耗している	汚れやすい	ワレ・ハガレが生じている	工期が取れない	施工中の臭気が気になる
フロアガードU M (モルタル工法)	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
フロアガードU Next (モルタル工法)	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
フロアガードU F-2 F-4 (ペースト工法)〈つや消し〉	○	—	◎	○	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	○	◎	○	◎	◎
フロアガードU G-3 (ペースト工法)〈つや有り〉	○	—	◎	○	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎
フロアガードU W (立上り工法)	○	○	○	○	—	—	—	○	—	—	—	—	○	○	◎	◎

◎=最適 ○=適する  
※1:使用環境によっては、滑りが生じる場合があります。  
※2:フォークリフトの走行で汚れる場合があります。

# M

7mm厚  
(モルタル工法)



### 特長

- ①100℃の熱水やスチーム洗浄にも耐えることができます。
- ②重量物の落下にも耐え、異物混入を防ぎます。
- ③低臭気のため臭い移りがありません。
- ④1工程なので短工期を実現します。
- ⑤特殊骨材配合により適度な防滑性があります。

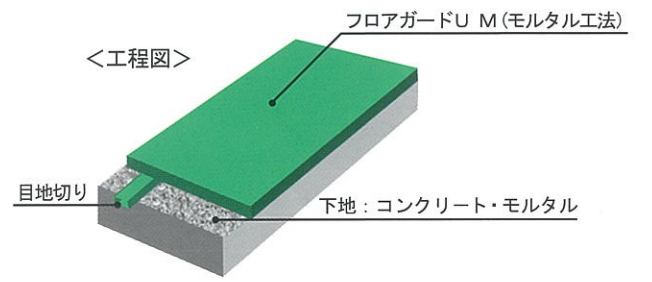


### 場所

食品工場、厨房、倉庫等

### 基本物性

項目	試験結果(膜厚7mm)	測定方法
圧縮強度	40N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23℃ 7日養生)
曲げ強度	10N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23℃ 7日養生)
耐摩耗性	100 mg	日本塗料工業会試験方法 NNK-004 2006 摩耗輪: CS-17 1kg荷重 × 1000回転
付着強さ	2.7MPa (素地破壊)	日本塗料工業会試験方法 NNK-005 2006 基材: 普通コンクリート
衝撃強さ	ひび割れ、浮き、はがれない	日本塗料工業会試験方法 NNK-002-2006 衝撃区分A 鉄球1kg × 1m(10回以上)
すべり抵抗値	80(乾燥面) / 70(湿潤面)	ASTM E303 準拠
耐熱性	3000 サイクル合格	熱水 85℃(20分) ⇄ 冷水 15℃(10分)
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	日塗工ホルムアルデヒド自主管理登録 A03175





# Next

4mm厚  
(モルタル工法)



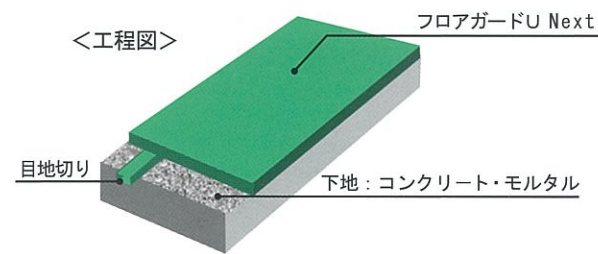
## 特長

- ①特殊骨材により4mm厚施工が可能で、**コストパフォーマンス**に優れます。
- ②当社独自の**機械式施工**により短工期を実現します。
- ③**新設**コンクリートおよびモルタル工法(M)の**改修**に適します。
- ④**熱水冷水**の繰り返しにも耐えることができます。

〈当社独自による施工技術！工期短縮可能！〉



〈工程図〉



## 場所

食品工場、厨房、倉庫など

## 基本物性

項目	試験結果 (膜厚 4mm)		測定方法
	試験結果	測定方法	
圧縮強度	32N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23°C 7日養生)	
曲げ強度	9N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23°C 7日養生)	
耐摩耗性	120 mg	日本塗料工業会試験方法 NNK-004 2006 摩耗輪：CS-17 1kg荷重 × 1000回転	
付着強さ	2.5MPa (素地破壊)	日本塗料工業会試験方法 NNK-005 2006 基材：普通コンクリート	
衝撃強さ	ひび割れ、浮き、はがれない	日本塗料工業会試験方法 NNK-002-2006 衝撃区分A 鉄球1kg × 1m(10回以上)	
すべり抵抗値	80 (乾燥面) / 70 (湿潤面)	ASTM E303 準拠	
耐熱性	1500 サイクル合格	熱水 85°C(20分) ⇄ 冷水 15°C(10分)	
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	日塗工ホルムアルデヒド自主管理登録 A03194	

# F-2

2mm厚・つや消し  
(ペースト工法)

# F-4

4mm厚・つや消し  
(ペースト工法)



## 特長

- ①滑らかな表面でありながら水に濡れても**滑りにくい**。
- ②**高硬度のため傷**が付きにくい。
- ③落ち着いた**つや消し**仕上げ。
- ④優れた**耐薬品性**を有します。

※プライマーでピンホールを抑制します。  
(詳細は8ページに掲載)

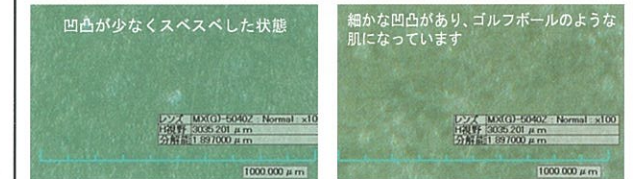
## 場所

一般工場、倉庫、AGV 走行通路、食品関連など

## 基本物性

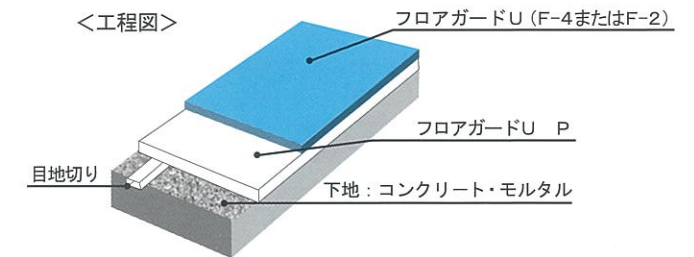
項目	試験結果		測定方法
	フロアガードU F-4 (膜厚4mm)	フロアガードU F-2 (膜厚2mm)	
圧縮強度	38N/mm <sup>2</sup>	30N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23°C 7日養生)
曲げ強度	14N/mm <sup>2</sup>	14N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23°C 7日養生)
耐摩耗性	70 mg	60 mg	日本塗料工業会試験方法 NNK-004 2006 摩耗輪：CS-17 1kg荷重 × 1000回転
付着強さ	2.5MPa (素地破壊)	2.5MPa (素地破壊)	日本塗料工業会試験方法 NNK-005 2006 基材：普通コンクリート 下塗り：フロアガードU P
衝撃強さ	ひび割れ、浮き、はがれない	ひび割れ、浮き、はがれない	日本塗料工業会試験方法 NNK-002 2006 衝撃区分A 鉄球1kg × 1m(10回以上)
表面硬度(HDD)	79	79	JIS K 7215 準拠
すべり抵抗値	70 (乾燥面) / 40 (湿潤面)	70 (乾燥面) / 40 (湿潤面)	ASTM E303 準拠
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆ (A03185)	F☆☆☆☆ (A03184)	日塗工ホルムアルデヒド自主管理登録

〈ナシ肌状で滑りにくい！〉



フロアガードUペースト工法Fが水に濡れても滑りにくいのは、表面に非常に細かな凹凸があるためです。凹凸があることで水膜現象を抑え、滑りにくくなります。

〈工程図〉





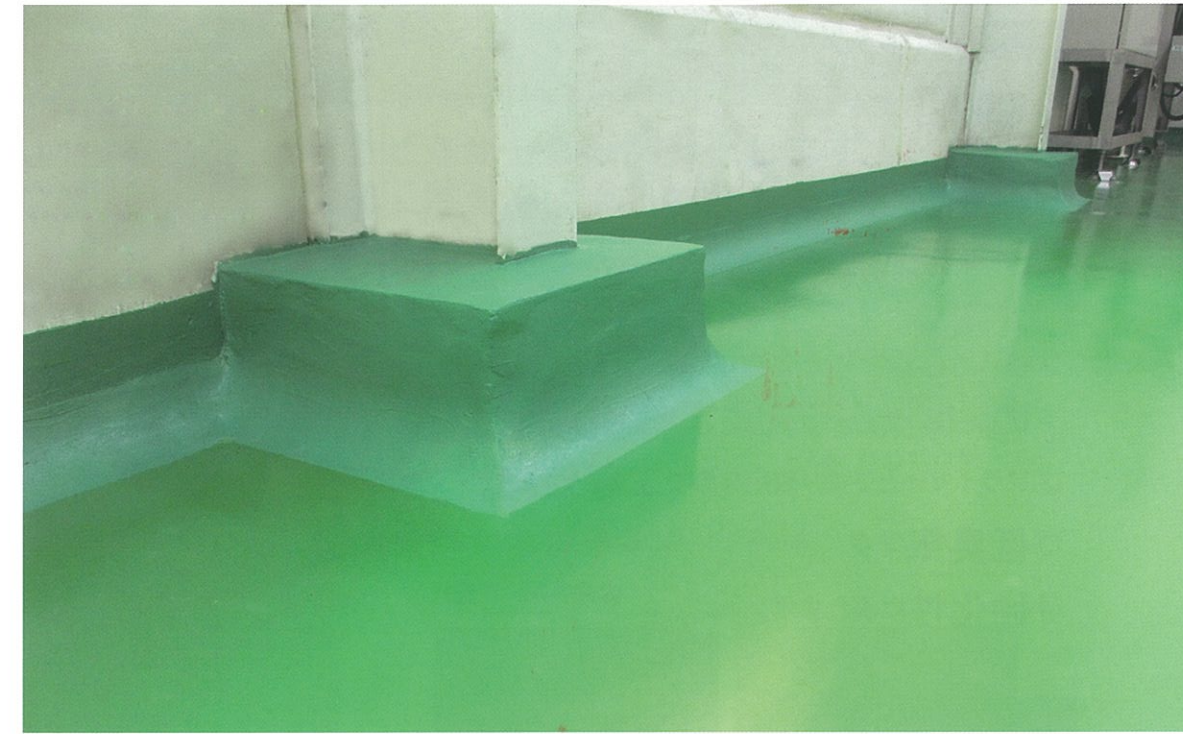
# G-3

3mm厚・つや有り  
(ペースト工法)



# W

2mm厚  
(立上り工法)



## 特長

- ①傷・汚れが付きにくい。
- ②高級感のあるつや有り仕上げ。
- ③緻密な表面により清掃性に優れています。
- ④優れた耐薬品性を有します。

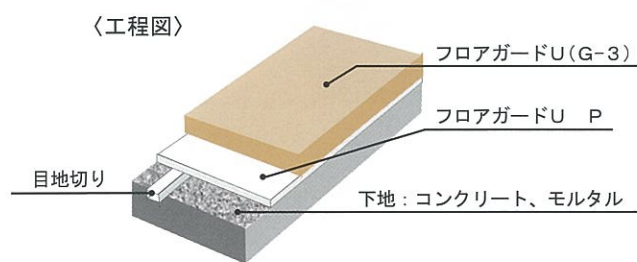
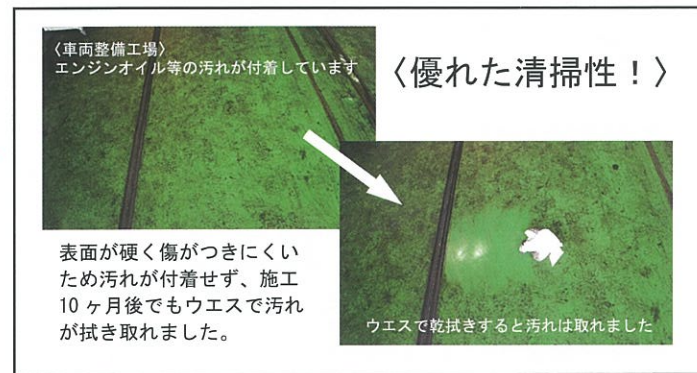
※プライマーでピンホールを抑制します。  
(詳細は8ページに掲載)

## 場所

一般工場、倉庫、AGV 走行通路、食品関連など

## 基本物性

項目	試験結果 (膜厚 3mm)	測定方法
圧縮強度	40N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23°C 7日養生)
曲げ強度	15N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23°C 7日養生)
耐摩耗性	60mg	日本塗料工業会試験方法 NNK-004 2006 摩耗輪: CS-17 1kg荷重 × 1000回転
付着強さ	2.5MPa (素地破壊)	日本塗料工業会試験方法 NNK-005 2006 基材: 普通コンクリート 下塗り: フロアガードU P
衝撃強さ	ひび割れ、浮き、はがれない	日本塗料工業会試験方法 NNK-002-2006 衝撃区分A 鉄球 1kg × 1m(10回以上)
表面硬度 (HDD)	79	JIS K 7215 準拠
すべり抵抗値	100 (乾燥面) / 20 (湿潤面)	ASTM E303 準拠
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	日塗エホルムアルデヒド自主管理登録 A03189



## 特長

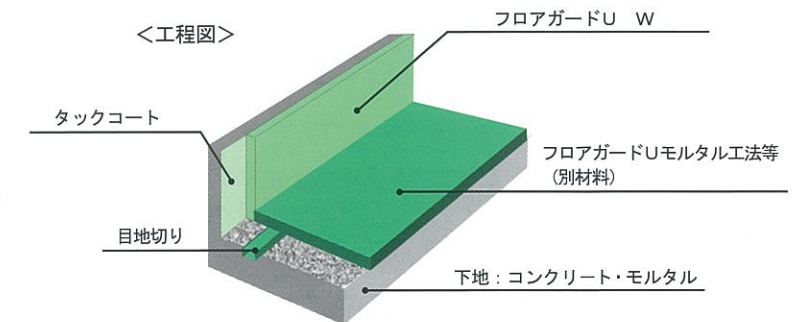
- ①優れた造形性や防食性によりR巾木や排水溝等に適しているため、衛生的な納まりを提供します。
- ②熱水冷水の繰り返しにも耐えることができます。

## 場所

食品関連の巾木、入隅、排水溝等

## 基本物性

項目	試験結果 (膜厚 2mm)	測定方法
圧縮強度	26N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23°C 7日養生)
曲げ強度	5N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201 準拠 (23°C 7日養生)
付着強さ	2.7MPa (素地破壊)	日本塗料工業会試験方法 NNK-005 2006 基材: 普通コンクリート
衝撃強さ	ひび割れ、浮き、はがれない	日本塗料工業会試験方法 NNK-002-2006 衝撃区分A 鉄球 1kg × 1m(10回以上)
耐熱性	1500 サイクル合格	熱水 85°C(20分) ⇄ 冷水 15°C(10分)
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	日塗エホルムアルデヒド自主管理登録 A03186





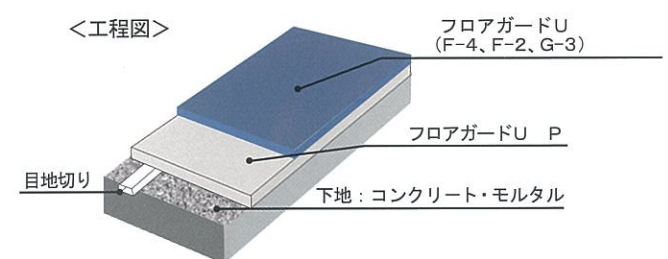
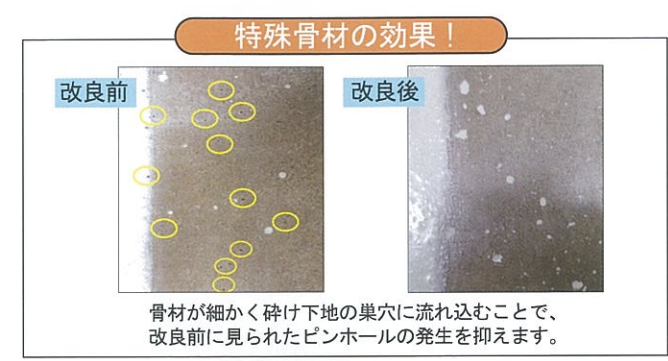
# P (プライマー)

## 特長

- ①特殊骨材のクラッシュ顆粒効果で、**ピンホールを抑えます。**
- ②プライマーと下塗り兼用なので**工程短縮。**
- ③**低臭気**です。
- ④**硬化性**に優れます。

## 用途

ペースト工法の下塗り材



## オプション

# T (トップコート)

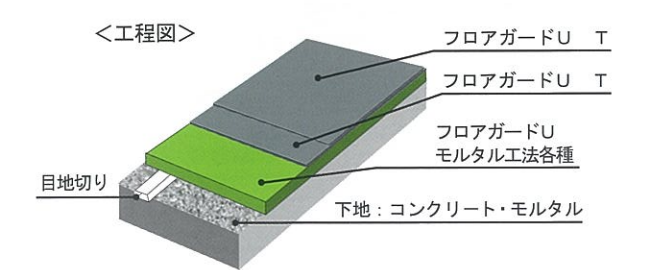
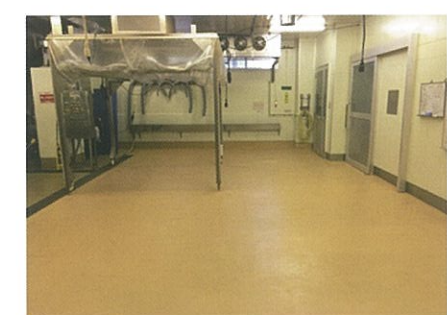
〈薄膜型ローラー仕上げタイプ〉

## 特長

- ①臭いの少ない**環境対応型**です。
- ②**強力な付着力**があります。
- ③**速乾性**です。
- ④**作業性**に優れます。
- ⑤モルタル工法、立上り工法の**性能を損ないません。**

## 用途

表面劣化の再建用、ゾーニングや区画線表示、汚染防止、紫外線による変色防止



[荷姿] カラータイプ、クリアタイプ  
7kgセット: 主剤/6kg、硬化剤/1kg  
[色(つや有り)] フロアガードU標準色10色+クリアー  
※調色も承ります。

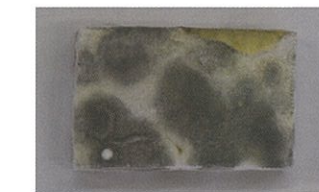
# 抗菌・防カビ仕様

## 特長

- ①優れた**抗菌・防カビ効果**を長期間発揮します。
- ②**安全性**が高く溶解・揮発等による拡散もありません。

## カビ抵抗性

自社試験によるカビ抵抗性試験  
※餅に塗布しての抗菌・防カビ効果試験



無加工



抗菌・防カビ効果

## 抗菌性

試験依頼先: 一般財団法人日本食品分析センター  
試験方法: JIS Z 2801:2010 「抗菌加工製品・抗菌性試験方法・抗菌効果」5試験方法による(洗い出し液1mL)

### 黄色ブドウ球菌 24時間後



無加工



抗菌・防カビ仕様

### 大腸菌 24時間後



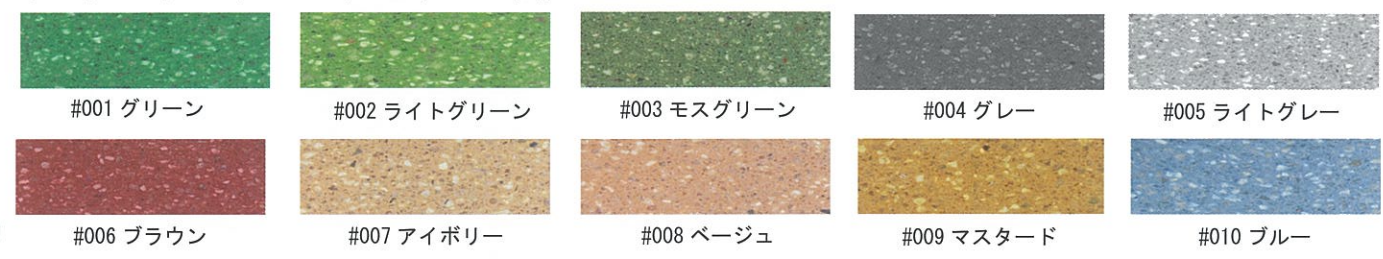
無加工



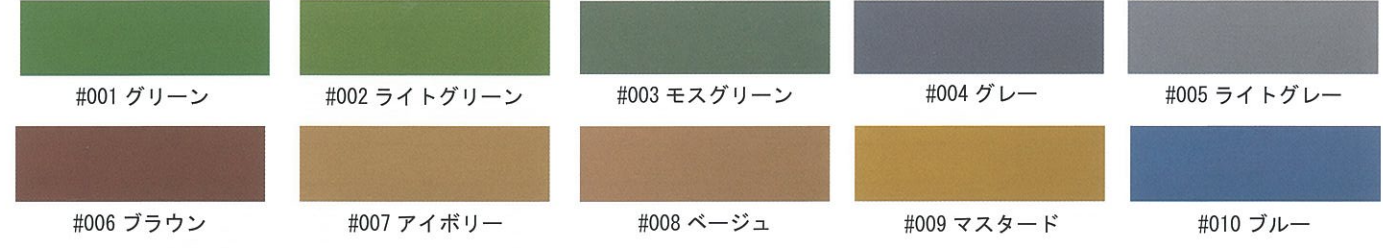
抗菌・防カビ仕様

## 色見本

### ●M、Mb、Mc、Next (モルタル工法)



### ●F-2、F-4 (ペースト工法) つや消し



### ●G-3 (ペースト工法) つや有り



※本カラーサンプルは当社提案色です。納期および、その他の色については、当社までお問い合わせください。  
※直射日光・紫外線領域を含む照明により黄変することがあります。 ※工法により色調が多少異なります。




■耐薬品性

薬品・食品名	濃度(%)	評価					
		M	Next	F-2	F-4	G-3	W
塩酸	10	○	○	○	○	○	○
塩酸	30	△	△	○	○	○	△
硫酸	10	○	○	◎	◎	◎	○
硫酸	30	△	△	◎	◎	◎	△
硝酸	10	△	△	△	△	△	△
硝酸	30	×	×	×	×	×	×
リン酸	10	○	○	◎	◎	◎	○
リン酸	30	○	○	◎	◎	◎	○
酢酸	10	△	△	○	○	○	△
酢酸	30	△	△	○	○	○	△
乳酸	10	○	○	○	○	○	○
乳酸	30	○	○	○	○	○	○
クエン酸	10	○	○	○	○	○	○
水酸化ナトリウム	10	◎	◎	◎	◎	◎	◎
水酸化ナトリウム	30	◎	◎	◎	◎	◎	◎
アンモニア	28	◎	◎	◎	◎	◎	◎
次亜塩素酸ナトリウム	5	△	△	○	○	◎	△
重炭酸ナトリウム	飽和	◎	◎	◎	◎	◎	◎
塩化カルシウム	飽和	◎	◎	◎	◎	◎	◎
トルエン	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
キシレン	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
アセトン	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ホルマリン	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ラード	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
バター	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
マーガリン	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
生クリーム	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
モーターオイル	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ガソリン	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
軽油	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ひまし油	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
砂糖水	飽和	◎	◎	◎	◎	◎	◎
食塩水	飽和	◎	◎	◎	◎	◎	◎
醤油	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
りんご果汁	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
牛乳	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
乳酸飲料	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ケチャップ	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
清酒	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ビール	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
あん	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
炭酸飲料	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
白菜浅漬	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎

<試験方法> JIS A 5705 に準拠した 48 時間スポット試験  
 <評価基準> ◎ 異常なし ○ 白化変色小 △ 白化変色大 × 不良(軟化・浸食)  
 ※Mb、McはMiに準じます。  
 製品の基本物性を有する評価をしており、条件により若干、変色・白化を起こす場合があります。

■ラインアップ

モルタル工法	主剤	硬化剤	骨材
フロアガードU <b>M</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =2:2:20	 2 kg	 2 kg	 骨材 M 20 kg
フロアガードU <b>Mb</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =2:2:18			 骨材 Mb 18 kg
フロアガードU <b>Mc</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =2:2:20			 骨材 Mc 20 kg
フロアガードU <b>Next</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =2:2:18			 骨材 Next 18 kg
フロアガードU <b>W</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =1:1:12			 骨材 W 12 kg

ペースト工法	主剤	硬化剤	骨材
フロアガードU <b>P</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =4:4:12	 4 kg	 4 kg	 骨材 P 12 kg
フロアガードU <b>F-2</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =3:3:9	 3 kg	 9 kg	 骨材 F-2 9 kg
フロアガードU <b>F-4</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =3:3:15		 15 kg	 骨材 F-4 15 kg
フロアガードU <b>G-3</b> 配合比 主剤:硬化剤:骨材 =3:3:7.5		 7.5 kg	 骨材 G-3 7.5 kg

関連製品: 促進剤・希釈剤・抗菌防カビ剤があります。



# ATOMIX

## 注 意 事 項

### 1. 施工前の注意

- (1) 気温0℃以下・35℃以上、湿度80%以上の場合は、施工を避けてください。
- (2) 降雨・降雪・高温時およびその恐れがある場合には、施工を避けてください。
- (3) 下地調整は、付着力を決定する重要な工程ですので、充分注意して行ってください。

### 2. 施工中の注意

- (1) 施工中は換気をよくし火気の取扱いは厳禁としてください。
- (2) 材料の計量、混合攪拌は、はかりおよび各製品専用の攪拌機を用いて行い、可使用時間（ポットライフ）にも充分注意して施工してください。
- (3) 気温の低いときには乾燥が遅れる場合があります。施工工程では常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。

### 3. 下地面別の注意

- (1) 新設コンクリートは、最低4週間以上の養生が必要です。下地コンクリートに水分が多い場合は施工を避けてください。施工前日に下地面にポリシート（1㎡以上）を張り付け、翌日、下地面が黒くなったり、ポリシート内面に水滴の付着がないことを確認した後施工してください。（**ケット水分計 HI-520型水分計の場合、Dモードで700以下、チャンネル4で5%以下を目安にする**）
- (2) 普通コンクリートにおいてレイタンス、エフロレッセンス等をポリリッシャーサンダー等で完全に取り除いてください。

- (3) 油面コンクリートは、下地の状態により処理方法が異なります。必ずご使用前に当社にお問い合わせください。
- (4) 既存塗装面の塗り替えは、既存塗膜の除去が必要かを確認し、除去できない場合は、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

### 4. その他の注意

- (1) 材料は雨水に濡れない場所に保存・保管してください。

### 5. 全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS（安全データシート）・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 施工中ともに換気をよくしてください。
- (3) 改良等のため、①製品の中身、仕様②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (4) 当販促物に表示しております施工面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。施工の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (5) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。
- (6) 本製品群は、過酷な使用状況に耐えられるような機能性床材ですが、仕上がりにコテムラや色ムラ、艶ムラ、巣穴を生じる場合があります。また、使用環境により白化する場合があります。予めご了承ください。

## アトムクス株式会社 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

■本社	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL.03-3969-3111(代表)	FAX.03-3968-7300
■加須受注センター	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL.0480-65-1154	FAX.0480-65-6909
■大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL.072-872-3111	FAX.072-872-1222
■仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)	TEL.022-249-7371	FAX.022-249-7372
■新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)	TEL.025-244-8011	FAX.025-244-8012
■横浜営業所	〒224-0033 横浜市都筑区茅ヶ崎東3-17-43	TEL.045-943-8911	FAX.045-943-8912
■名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市北区八代町1-9(北村ビル2F)	TEL.052-914-3900	FAX.052-916-0892
■広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)	TEL.082-845-2202	FAX.082-845-2203
■福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL.092-503-5200	FAX.092-503-5308
■加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL.0480-65-1159	FAX.0480-65-7146